



夢いろキャンパス

kadoma

Always Smile で学んだ10日間 中学生海外派遣研修



写真左：福笑いに挑戦する現地の小学生
写真下：課外授業で訪ねた野生動物保護区で記念撮影

今年2月の「第4回門真市中学生英語プレゼンテーションコンテスト」で最優秀賞・優秀賞を受賞した9人の中学生が、8月1日～10日、南オーストラリア・アデレード市で「第4回門真市中学生海外派遣研修」に参加しました。研修生は、現地の学校でバディ（行動を共にする現地生徒）と一緒に、理科・歴史・中国語などの授業を受け、それぞれが別々のホームステイ先に滞在しました。今回は、漢字や日本の遊びを伝える出前授業を現地の小学校で実施。福笑いや折り紙を小学



生と一緒に楽しみました。最終日には、さよならパーティが開かれ、研修生はバディやホストファミリーの前で英語によるプレゼンテーションや、日本で練習を重ねた「南中ソーラン」を披露しました。

※第4回門真市中学生海外派遣研修の様子は、市ホームページにも掲載

うた広場でかけ声とともにポーズを取る皆さん



皆さんの健康と長寿を祝う



ものまねショーでは観客の皆さんからリクエストを受け付け

9月3日、ルミエールホールで市敬老会が開催され、秋雨の降る中、多くの皆さんが来場しました。皆さんお楽しみの催しは、音楽療法「うた広場」と「君島遼さんのものまねショー」。

市敬老会

うた広場では、歌いながら体を動かしました。ものまねショーでは、有名人そっくりの歌声と、司会者の観客を巻き込んだユーモラスなトークにより、会場は大きな笑いに包まれました。

門真みらい小学校で宿泊合宿

8月10日・11日に、門真みらい小学校で6年生27人が宿泊合宿に参加しました。この合宿は、発生が懸念されている東南海地震を想定し、避難所での生活や非常食について学んでもらうとともに、子どもたちの協調性や自主性、ボランティア精神を育もうと、学生団体「鈴音」と学校支援コーディネーターが主催しました。子どもたちは、昨年の合宿に参加した中学生に手伝ってもら



協力してオリジナルのダンボールハウスを作成

いながら、ダンボールハウスの製作やアイスキャンディづくりなどを行いました。小学校の思い出づくりと、先輩と交流することで、中学校入学へ思いをはせるイベントとなりました。

戦後70年を迎えて 平和祈念パネル展・平和祈念映画上映会

8月17日～20日、ルミエールホールで平和祈念パネル展が実施されました。太平洋戦争の末期に、50回を超える空襲を受けた大阪の街や、戦時下の市民生活の様子を写真で見ることができ、戦争の悲惨さと平和の尊さを訪れた人に訴えかけました。

また、最終日の8月20日には、市人権講座「ともに生きる」平和祈念映画上映会で「硫黄島からの手紙」が上映され、平和について改めて考える機会となりました。



折鶴とともに展示された写真

わくわくキッズ とび箱集中レッスン



思い切ってジャンプ

7月29日・30日、市立公民館で4歳～小学生の児童約30人が、とび箱の集中レッスンに参加しました。このイベントは、わくわくキッズ実行委員会が、子どもたちの運動能力向上のために実施しています。体育の時間に飛べなかった段数を飛べるようになった子どもたちは、達成できた喜びを講師や友人と分かち合っていました。

第25回全日本ドッジボール選手権大阪府大会D-2の部



門真フェニックス

広告内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。広告掲載の問い合わせは、(株)ライダース・パブリシティ関西マーケティングプロモーション部 ☎06(63343)0331

広告